

第79回目のGIS News! です

県内でも花見のニュースが聞かれる季節となりました。尾花沢でもようやく雪が消え、もう少しで花見ができそうです。さて、最近各地で実験されている雪室はご存知ですか。夏の冷房や米・野菜・酒などの貯蔵にも利用されています。厄介な雪を逆に利用しようとする試みは、省エネ時代の今ますます増えていくのではないのでしょうか。



雪室 (2004.4.15)

スクールGIS

学校教育で「総合的な学習時間の一層の充実」が進められていますがそのひとつのツールとしてGISの活用があります。総合的な学習の導入に伴い地域を知るために、学校周辺へ飛び出して学ぶ機会が増えています。このような総合学習や社会の授業など地図を利用することにGISというツールは適しています。

例えば、植生の生息調査の位置を地図にマークしていきます。そして、そのマークに写真やコメントをデータとして書き込んでいきます。このようにGISの地図上にデータを作っていくと地図に書いたマークを押すだけで写真が見られたり、調査時のコメントなどをすぐに見ることができ情報をまとめるのに大変便利です。また、次の授業ではゴミが捨てられている場所を調査して、植生を落とした地図に同じようにマークしていくと、植生の生息状況とゴミが捨てられている状況を重ねて見るができます。一枚の地図にどんどん情報を増やしていくことで、それぞれのデータの関係性を分析することが可能になります。さらに、これらの情報を別の学年の授業に活用したり、行政側や地域にデータを提供し情報を共有することで、さまざまな分野での利活用に広がると考えられます。

しかし、現実にはいろいろな課題がありそうです。

- 1 学校でのIT環境の整備が進まないこと
- 2 ITを活用するための能力不足
- 3 GISソフトの価格が高額

これらの課題を研究しながら全国の教育現場で実証実験を重ね、GISの普及活動をしている団体がありますので参考にされてはいかがでしょうか。<http://www.e-gis-forum.jp/forum/>

次回のGIS News!

今回は2004年5月10日発行予定です。よろしくお付き合いください!

Geographic Information System